

上田市日本遺産推進協議会総会 議 案 書



太陽と大地の聖地
信州上田
塩田平
JAPAN HERITAGE

期 日 令和4年5月30日（月）
場 所 上田駅前パレオ2階会議室

目 次

<u>第 1 号議案</u>	令和 3 年度事業報告について ．．．．．	1
<u>第 2 号議案</u>	令和 3 年度事業決算について ．．．．．	1 2
<u>第 3 号議案</u>	令和 4 年度事業計画(案)について ．．．．．	1 3
<u>第 4 号議案</u>	令和 4 年度事業予算（案）について ．．．．．	1 5
資料	上田市日本遺産推進協議会 規約	
資料	委員名簿	

令和3年度上田市日本遺産推進協議会事業報告書

令和4年3月31日現在

文化芸術振興費補助金（地域文化財総合活用推進事業）（100%補助）

1 人材育成事業

事業名	内容
有償ガイド育成事業	上田市の日本遺産を案内できるガイドを育成する講座を開催した。（初級編・中級編）合わせて、ガイドの基本的技能、構成文化財ごとの概要・ポイントをまとめたマニュアルを作成した。 中級編 17名 受講 計3回 令和3年6月22日 令和3年7月6日 令和3年7月20日 初級編 27名 受講 計3回 令和3年10月30日 令和3年11月13日 令和3年11月20日  

2 普及啓発事業

事業名	内容
おもてなしガイド講座	令和3年6月18日（金）、 参加者22名（定員30名） 令和3年12月17日（金） 参加者24名（定員30名） 計2回の講座を開催。 ※令和3年9月10日（金）にも予定していたが、コロナ禍のため中止。 認定ストーリーや構成文化財について地域住民への普及促進を図るため、座学及び現地学習を実施した。 

第一号議案

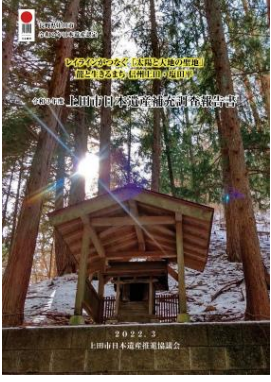
事業名	内容	
パネル展事業 4 施設来場者 延べ数 14,270 人	令和 3 年 9 月 1 日～30 日 @塩田公民館、とっこ館 令和 3 年 10 月 9 日～ 12 月 26 日 @上田市立博物館別館 令和 4 年 1 月 10 日～25 日 @中央公民館 認定ストーリーや構成文化財について地域住民への普及啓発を図るため、パネル展を実施した。	
雨乞い行事「百八手」 龍と生きるまち再現事業 (中止)	令和 3 年 9 月 25 日、日本遺産の認定ストーリーの普及啓発等を図るため、構成文化財である雨乞い行事「百八手」の再現を行う予定であったが、コロナ感染警戒レベル5のため中止とした。	中止 NoImage
日本遺産シンポジウム 開催事業 行政チャンネル 再生回数 420 回	令和 3 年 9 月 26 日(日) @塩田公民館大ホール 日本遺産の認定ストーリーの普及啓発等を図るため参集開催を予定していたシンポジウムについて、コロナ感染警戒レベル5のため、無観客での収録による後日配信形式に変更して実施した。 収録プログラムは以下 2 本。 ・長野大学熊谷ゼミ生による研究発表 ・郷土史研究家の益子輝之氏による基調講演 「太陽の道と龍の郷」	

第一号議案

事業名	内容	
かるた、マップ活用事業 制作数 かるた 200 個 マップ 1,500 部	令和 4 年 1 月発行 かるた大会等の開催を通じて、認定ストーリーや構成文化財について地域住民（特に児童生徒）への普及啓発を図るため、日本遺産認定ストーリーや構成文化財をモチーフにしたかるた及びマップを制作し、市内の公共施設、幼稚園や保育園、小学校へ配布した。	
絵本製作事業 製作部数 700 部	令和 3 年 12 月発行 読み聞かせ等の活用を通じて、認定ストーリーや構成文化財について児童生徒への普及啓発を図るため、日本遺産認定ストーリーを分かりやすく伝える絵本を制作し、市内の公共施設、幼稚園や保育園、小中学校へ配布した。	
かるた大会・絵本朗読会 行政チャンネル 再生回数 150 回	令和 4 年 3 月（収録・配信） 制作した絵本及びかるたを周知し、日本遺産の普及啓発を図るため、かるた大会及び絵本朗読会を実施し、収録により配信した（コロナ対策）。 なお、絵本の朗読には、信州上田観光大使で、元宝塚歌劇団の月影瞳氏に出演いただいた。	
日本遺産セミナー	日本遺産構成文化財設定の際、仏像調査等を経て実施。 令和 3 年 11 月 28 日（土） @塩田公民館大ホール。 参加者 43 名（定員 50 名）	

第一号議案

3 調査研究事業

事業名	内容
上田市日本遺産 調査研究事業	日本遺産のストーリーを深めるため、テーマである「レイライン」「太陽と大地の聖地」「龍と生きるまち」に関連した構成文化財のほか、太陽信仰や農業信仰、雨乞いのまつり、龍神信仰の分布や塩田平ため池群等の追加登録に向けて、調査研究を行った。 

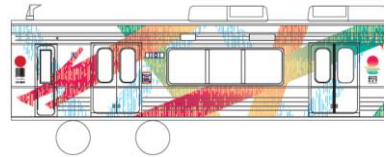
文化資源活用事業費補助金（観光拠点整備事業）65%

1 情報コンテンツ作成事業

事業名	内容
多言語パンフレット 製作事業	令和4年3月発行 インバウンドに対応するため、認定ストーリーや構成文化財、観光名所等について詳細するパンフレットを制作し、英語版、中国語（繁体字）版を合わせて制作した。 日本語版 15,000部 英語版 5,000部 中国語版 5,000部 
上田市日本遺産 パンフレット製作事業 製作部数 6,000部	令和3年10月発行 令和2年度制作の第1弾に続く第2弾として、各構成文化財を紹介する内容を盛り込んだパンフレットを制作、配布した。 
モデルコース パンフレット製作事業 製作部数 1,000部	令和3年6月発行 日本遺産構成文化財の周知と誘客、周遊促進を図るため、上田バスの信州上田レイライン線及び上田電鉄の別所線を活用した周遊モデルコースや路線図、時刻表等を掲載したパンフレットを制作、配布した。 

第一号議案

2 活用環境整備事業

事業名	内容
案内看板・誘導看板 設置事業	構成文化財への誘客を図るための構成文化財マップを市内各所に制作・設置した。 【設置場所】以下 10 箇所 上田城跡公園 しなの鉄道信濃国分寺駅、 上田電鉄舞田駅、 同大学前駅、同八木沢駅 生島足島神社、山王山公園、 塩田の館、上田 道と川の駅 別所温泉将軍塚駐車場 
日本遺産紹介コーナー 設置事業	市内 7 箇所にビジターセンターを開設するため、日本遺産紹介コーナーと名称を改め、これを表示する看板を制作・設置した。 【設置箇所・以下 7 箇所】 ・上田市観光会館 ・信濃国分寺資料館 ・道と川の駅 ・塩田の館 ・とっこ館 ・別所温泉駅 ・しゅうぷろ（北向観音参道）  
電車・バス車両 ラッピング事業	令和 3 年 6 月 19 日（土） （完成披露日） 上田電鉄・別所線及び新たに運行する上田バス・塩田平レイライン線により、塩田平の構成文化財群を周遊できる二次交通体系を整備するとともに、上田市の日本遺産の知名度向上及びシビックプライドの醸成を図るため、両車両を認定ストーリーのテーマに沿ったデザインでラッピングした。  

第一号議案

事業名	内容
多言語案内システム導入事業 2箇所 上田駅自由通路 別所温泉駅	日本遺産や観光、交通情報等の紹介を遠隔接客とAIチャットボットを組み合わせ対応するとともに、観光客のニーズや嗜好性に合わせたおすすめルート の提案を「たび診断」という形で実施できるシステム端末を導入、設置した。当該端末のAIチャットボット部分は英語対応済み。 

補助対象外事業

1 PR事業

事業名	内容
缶バッチ制作	上田市日本遺産オリジナルロゴマーク入りの缶バッチを制作し、日本遺産1周年記念4施設無料開放、上田城紅葉まつり及び日本遺産サミット等で配布した。 

2 イベント事業

事業名	内容
上田駅びゅうプラザ 仮称ビジターセンター 4月3日～5月9日 来場者延べ数 703名	令和3年4月3日(土)から同年5月30日(日)までの土日祝日(12日間開館)※@上田駅構内旧びゅうプラザ 仮称ビジターセンターを展開。日本遺産の写真パネルの展示及びパンフレットの配布並びに日本遺産紹介映像の上映を実施。合わせて、ボランティアガイド5団体の当番制によりガイドを常駐させ、来場者への観光案内、日本遺産PRを行った。 ※コロナ警戒レベル4への引上げ(5月14日)を受け、5月9日で打ち切りとした。  

第一号議案

事業名	内容	
日本遺産構成文化財 スタンプラリー Wチャンス賞応募数 370名	令和3年4月24日(土)から同年6月27日(日)まで上田市日本遺産構成文化財のうち7箇所を巡るスタンプラリーを開催。	
日本遺産認定1周年 ラッピング車両出発式 来場者数 70名	令和3年6月19日(土) @上田電鉄下之郷駅 ラッピングした上田バスのバス車両及び上田電鉄別所線ラッピング車両を披露するとともに、特別ゲストとしてポップスピアノアーティストの「ハラミちゃん」を迎えての出発式を開催した。	
認定一周年企画 構成文化財4施設 無料開放 4施設来場者数 980名	令和3年6月20日(日) 日本遺産認定1周年を記念し、安楽寺、常楽寺、中禅寺、前山寺の4施設の拝観料を無料として開放するとともに、塩田平ボランティアガイドの会によるおもてなしを実施。来場者にはノベルティとして上田市日本遺産オリジナルロゴマーク缶バッジを進呈した。	
認定一周年企画 レイラインコンサート 14時：来場者 65名 16時：来場者 50名	令和3年6月20日(日) @あいそめの湯ホール 日本遺産認定1周年を記念し、コンサートを実施。 14時、16時の2回公演。 (ピアノ) 相澤洋正 (チェロ) 日下部杏奈 (ヴァイオリン) 小玉安奈	

第一号議案

事業名	内容	
レイラインバスツアー 第1回：参加11名 (募集15名) 第2回：参加5名 (募集10名)	第1回 令和3年6月26日(土) 第2回 令和3年10月12日(火) 上田市日本遺産構成文化財を 巡るバスツアーを実施。 【ツアー場所】 信濃国分寺、生島足島神社 西光寺、前山寺、中禅寺 北向観音、安楽寺	 
日本遺産商品紹介サイト 開設 (上田商工会議所)	令和3年10月開設。 日本遺産に関連した商品紹介 サイト内で、23品目を掲載。 サイト訪問者数 4,272名 サイトPV 10,225PV オンラインクイズキャンペーン 参加人数 2,896名 (うち県内298名、県外2,598名)	
第15回上田城紅葉まつり への出展	令和3年11月6(土) ・7日(日) @上田城跡公園 第15回上田城紅葉まつり会 場内で、日本遺産パネル展を 開催。 ノベルティとして日本遺産缶 バッジを200個配布。	
日本遺産と上田市 信州うえだ謎解きさんぽ の開催 (上田商工会議所) 参加人数 624人	令和3年11月6(土) ・7日(日) @中央商店街 日本遺産をテーマとした謎と きクロスワード(街歩きイベ ント)を開催した。	

第一号議案

事業名	内容
日本遺産サミット in 小松へのPRブース出展	令和3年11月13(土) ・14日(日) @石川県小松市 全国104の認定団体が一同に会する日本遺産サミット in 小松へ、PRブースを出展。 その他、同時開催の以下のイベントにも参加。 ・日本遺産連盟総会 ・日本遺産分科会 ・マッチング商談会 ・情報交換会 ・エキスカージョン 来場者数(公式発表) 2日間合計: 8,483名
別所線1日駅長としてのPR参加	令和3年12月26日(日) @別所線上田駅、車内ほか 信州上田観光大使の月影瞳氏による観光案内等を通じて、構成文化財の一つ、別所線の車内で沿線の魅力をPRした。



3 その他

(1) セミナー等への登壇、講演など

期日	内容	場所
令和3年7月2日(金)	商品開発セミナー	上田商工会議所
令和3年7月9日(金)	尚絅学院大学 WEB 交流会	オンライン

(2) 出前講座

期日	場所	主催者(対象者)
令和3年7月20日(火)	川西公民館	上田市誌を語る会
令和3年8月6日(土)	※特別警報Iにより中止	秋和自治会
令和3年12月7日(火)	塩田公民館	上田法人会塩田支部
令和3年12月17日(金)	信濃国分寺・塩田平ほか	上田地域シルバー人材センター

第一号議案

(3) オリジナルロゴマーク

許可件数 65件（令和4年3月31日時点）

【主な許可商品】※参考画像付きで照会



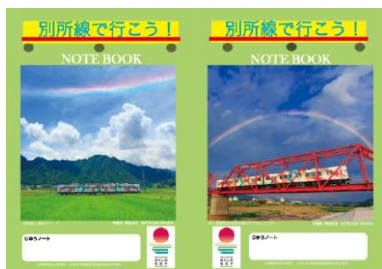
（こはく糖）



（酒・ジュース・タイルセット）



（別所温泉厄除羊羹）



（自由帳）



（チョコリーパイ）



（くわの実コンポート）



（味噌）



（タルト）



（折り紙）



（店舗入口マット）



（カタログギフト）



（記念切符）

第一号議案

(4) 広報活動

ア 行政チャンネル収録映像

期日	内容	場所
令和3年6月19日（金）	別所線・バスラッピング出発式	下之郷駅（別所線）
令和3年6月20日（土）	認定1周年記念事業（構成文化財無料開放、レイラインコンサート）	別所温泉あいそめの湯
令和3年9月26日（日）	日本遺産シンポジウム	塩田公民館大ホール
令和4年3月1日（火）	かるた大会	犀の角
令和4年3月15日（火）	絵本朗読会	犀の角

イ ホームページ、SNS等

ホームページアクセス数 47,659件（3月31日現在）

SNS（Twitter フォロワー数） 991件（3月31日現在）

Twitter 投稿94件、インプレッション 1,008,264件、詳細クリック 8,853回
投稿内 URL クリック 2,355回（3月31日現在）

Facebook 投稿104件（3月31日現在）

Instagram 令和3年12月1日開設 フォロワー127（3月31日現在）

投稿18件、リーチしたアカウント数 993件、
コンテンツでのインタラクション 377件

（用語解説）

Twitter	
インプレッション	Twitter ユーザーのタイムラインに投稿が表示された回数
詳細クリック	投稿が「もっと見る」を押されて展開された回数
投稿内 URL クリック	投稿内に表示した URL のクリック数（＝リンク先へのアクセス数）
Instagram	
リーチしたアカウント数	自分のフィード投稿やストーリーズ等を1回以上閲覧したアカウント数（人数）
コンテンツでのインタラクション	自分のフィード投稿やストーリーズ等に対するいいね！やコメント、シェアなど、アクションされた合計回数

第二号議案

令和3年度 上田市日本遺産推進協議会 決算書

収入金額 52,350,122 円

支出金額 52,350,122 円

差 額 0 円

【収入の部】

(単位:円)

項目	予算額(a)	決算額(b)	差額(b-a)	摘要
市負担金	8,100,000	7,841,532	▲ 258,468	上田市負担金(差額は市へ戻入)
補助金	23,472,000	20,885,857	▲ 2,586,143	国補助金
借入金	23,600,000	23,600,000	0	上田市借入金
雑収入	1,000	22,733	21,733	預金利息、バスツアー参加費等
合 計	55,173,000	52,350,122	▲ 2,822,878	

【支出の部】

(単位:円)

項目	予算額(a)	決算額(b)	差額(a-b)	摘要
○地域文化財総合活用推進事業				
人材育成事業	4,448,000	4,447,960	▲ 40	・有償ガイド育成講座
普及啓発事業	4,879,000	4,632,500	▲ 246,500	・シンポジウム、セミナー開催費等
調査研究事業	1,507,000	373,620	▲ 1,133,380	・構成文化財等調査
小 計	10,834,000	9,454,080	▲ 1,379,920	
○観光拠点整備事業				
情報コンテンツ作成事業	3,090,000	3,313,200	223,200	・多言語パンフレット作成等
活用環境整備事業	16,356,000	14,274,150	▲ 2,081,850	・案内板設置、車両ラッピング等
小 計	19,446,000	17,587,350	▲ 1,858,650	
○補助対象外事業				
PR事業費	500,000	611,200	111,200	・チラシ、ポスター作成等
イベント事業	225,000	687,190	462,190	・スタンプラリー等
小 計	725,000	1,298,390	573,390	
○事務費				
負担金	20,000	20,000	0	・日本遺産連盟会費
需用費	100,000	55,032	▲ 44,968	・消耗品
旅費	200,000	82,460	▲ 117,540	・日本遺産サミット出展旅費
使用料	200,000	180,000	▲ 20,000	・画像提供者への画像使用料
役務費	48,000	72,810	24,810	・振込手数料、印紙代
小 計	568,000	410,302	▲ 157,698	
○借入金返済費等				
借入金返済費	23,600,000	23,600,000	0	・国補助金交付までの借入金返済
小 計	23,600,000	23,600,000	0	
合 計	55,173,000	52,350,122	▲ 2,822,878	

【監査報告】

令和3年度 上田市日本遺産推進協議会 会計帳簿証票類を監査した結果、収支ともに適正と認めます。

令和4年5月16日

監事

佐 玉 卓 文

監事

伊 村 彰

令和4年度 上田市日本遺産推進協議会 事業計画（案）

○地域文化財総合活用推進事業【国庫補助事業 / 補助率100%】

1 人材育成事業

(1) 有償ガイド育成事業

…文化財やストーリーを解説できるガイドを育成する

2 普及啓発事業

(1) 日本遺産セミナー開催事業

…日本遺産への理解を深めてもらうための市民向けセミナーを行う

(2) 日本遺産ストーリーPR事業

…レイラインへの理解とシンポジウム及び日本遺産イベント等でのPR活動を行う。

（雨乞い行事「百八手」再現、獅子舞合同披露イベント、パネル展等）

3 調査研究事業

(1) 日本遺産調査研究事業

…日本遺産のストーリーを深めるため構成文化財の調査研究を行う

○観光拠点整備事業【国庫補助事業 / 補助率65%】

1 情報コンテンツ作成事業

(1) 多言語案内パンフレット制作

…中国語（簡体字）のパンフレットを作成する

（※日本語、英語、中国語（繁体字）については、令和3年度に制作済み）

(2) WEBブラウザアプリの制作

…WEBブラウザアプリを制作し、観光情報等を提供する。

(3) モデルコースパンフレット制作

…7月1日実施予定のシェアサイクル事業と連携し、サイクリングコースを中心としたモデルコースパンフレットを制作する。

(4) BS-TBS 日本遺産紹介動画の中国語版制作

…日本語版、英語版に引き続き、中国語版の動画を制作する。

2 活用整備事業

(1) スポット看板設置事業

…神秘的光景が見られる場所を紹介する看板を制作する

(2) タクシー用マグネットシート制作事業

…タクシー車両に取り付けるマグネットシートを制作する。

(3) プロモーション推進事業

…バックボードなどのPRブース出展を見据えた宣伝広告物、装飾物を制作する。

○補助対象外事業

- Ⅰ 創作料理考案事業
 - (1) 長野大学と連携した特産品開発支援
- 2 構成文化財スタンプラリーの開催
- 3 認定2周年記念事業の開催
 - (1) 構成文化財施設である長福寺夢殿を1日限定無料開放
 - (2) 太鼓団体による演奏
- 4 構成文化財を回るバスツアーの開催（午前午後の2回開催×2日）
- 5 市内小中学校・自治会向けに、出前講座の開催（随時）
- 6 オリジナルロゴマークの管理・運用・利活用
- 7 他認定団体（千曲市・長和町等）との連携事業
 - (1) 上田市民を対象とした千曲市の日本遺産を巡るバスツアーの実施
 - (2) 千曲市民を対象とした上田市の日本遺産を巡るバスツアーの実施
- 8 日本遺産限定御朱印頒布企画
- 9 リモート&AIコンシェルジュ（多言語案内システム）の運用
- Ⅰ0 ホームページ、SNS等での情報発信
- Ⅰ1 日本遺産商品紹介WEBサイトの利活用
- Ⅰ2 有償ガイド育成講座修了者の活躍の場の創出

第四号議案

令和4年度 上田市日本遺産推進協議会 予算（案）

収入金額	50,403,000 円
支出金額	50,403,000 円
差引残額	0 円

【収入の部】

（単位：円）

項目	本年度予算額 (a)	前年度予算額 (b)	差額(a-b)	摘要
負担金	7,510,000	8,100,000	-590,000	上田市負担金 (5,010 千円、2,500 千円)
補助金	21,290,000	23,472,000	-2,182,000	国補助金
借入金	21,290,000	23,600,000	-2,310,000	上田市借入金
雑収入	313,000	1,000	312,000	預金利息、事業収入他
合 計	50,403,000	55,173,000	-4,770,000	

【支出の部】

（単位：円）

項目	本年度予算額 (a)	前年度予算額 (b)	差額(a-b)	摘要
○地域文化財総合活用推進事業				
人材育成事業	1,600,000	4,448,000	-2,848,000	有償ガイド育成費等
普及啓発事業	11,300,000	4,879,000	6,421,000	シンポジウム、パネル展等
調査研究事業	1,500,000	1,507,000	-7,000	構成文化財調査
小 計	14,400,000	10,834,000	3,566,000	
○観光拠点整備事業				
情報コンテンツ 作成事業	9,800,000	3,090,000	6,710,000	アプリ、多言語パンフレット等
活用環境整備事業	800,000	16,356,000	-15,556,000	スポット看板、PR媒体作成等
小 計	10,600,000	19,446,000	-8,846,000	
○補助対象外事業				
PR事業	300,000	500,000	-200,000	幟旗、パンフレット作成等
イベント事業	593,000	225,000	368,000	スタンプラリー、周年企画等
受入環境整備事業	2,500,000	0	2,500,000	多言語案内システム運用業務委託料
小 計	3,393,000	725,000	2,668,000	
○事務費				
負担金	20,000	20,000	0	日本遺産連盟会費
需用費	100,000	100,000	0	消耗品、食糧費等
旅費	200,000	200,000	0	視察等
使用料	200,000	200,000	0	画像使用料・画像購入費
役務費	200,000	48,000	152,000	振込手数料、商標登録料、印紙代
小 計	720,000	568,000	152,000	
○借入金返済費				
借入金返済費	21,290,000	23,600,000	-2,310,000	国補助金交付までの市借入金返済
小 計	21,290,000	23,600,000	-2,310,000	
合 計	50,403,000	55,173,000	-4,770,000	

上田市日本遺産推進協議会規約

（名 称）

第1条 この協議会は、上田市日本遺産推進協議会（以下「協議会」という。）と称する。

（目 的）

第2条 協議会は、上田市の歴史文化の特色である晴天率が高く降水量が少ない風土の中で育まれた文化を物語る日本遺産を通じ、文化遺産の保護、観光振興、まちづくり等を行うことで、地域活性化につなげることを目的とする。

（事 業）

第3条 協議会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- （1） 情報発信、人材育成に関すること
- （2） 普及啓発に関すること
- （3） 調査研究に関すること
- （4） 公開活用のための整備に関すること
- （5） 『日本遺産を通じた地域活性化計画』の評価、検証に関すること
- （6） その他、協議会の目的を達成するために必要なこと

（組 織）

第4条 協議会は、別表に記載する団体で構成し、各団体から選出された者が構成員となる。

2 構成員の任期は3年とし、補欠構成員の任期は前任者の在任期間とする。ただし、再任を妨げない。

（役 員）

第5条 協議会に次の役員を置く。

- （1） 会 長 1名
- （2） 副会長 2名
- （3） 監 事 2名

2 会長は、上田市長をもって充てる。

3 副会長の内、1名は上田市教育長を充て、他の1名及び監事は、会長が指名する。

（オブザーバー）

第6条 協議会にオブザーバーを置くことができる。

2 オブザーバーは、その専門性等を考慮し、必要な個人または団体を会長が指名する。

3 オブザーバーは、会長の求めにより、会議に出席し、意見を述べることができる。

(職 務)

第7条 会長は、協議会を代表し、会務を総括する。

2 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

3 監事は、業務の執行状況及び会計について監査する。

(会 議)

第8条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が召集することとし、会長は、会議を主宰する。

2 会議は、構成員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席構成員の過半数をもって決し、可否同数のときは会長の決するところによる。尚、オブザーバーは議決権を持たない。

4 会議は、必要があると認めるときは、関係者の出席を求め、説明又は意見を聞くことができる。

(財 務)

第9条 協議会の運営及び事業実施に要する経費は、負担金、補助金、寄付金及びその他の収入をもってこれに充てる。

2 協議会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(事務局)

第10条 協議会の運営及び事業実施のため、上田市政策企画部交流文化スポーツ課に事務局を置く。

(解 散)

第11条 協議会は、所期の目的を達した時、構成員の総意に基づき、解散するものとする。

(委 任)

第12条 この規約に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

1 この規約は、協議会の設立の日から施行する。

2 令和2年度の会計年度は、第9条第2項の規定に関わらず、協議会の設立の日から令和3年3月31日までとする。

上田市日本遺産推進協議会 名簿

役職	団体名	役職等	氏名
会長	上田市	市長	土 屋 陽 一
副会長	上田市教育委員会	教育長	峯 村 秀 則
副会長	塩田平文化財保護協会	会長	西 澤 恒 幸
委員	上田市自治会連合会	会長	中 村 彰
委員	上田市文化財保護審議会	会長	児 玉 卓 文
委員	長野県上田地域振興局商工観光課	課長	小 林 信 彦
委員	長野県教育委員会文化財・生涯学習課	課長	久 保 友 二
事務局	上田市政策企画部	部長	大 矢 義 博
	上田市教育委員会事務局	教育次長	小 野 沢 和 也
	上田市政策企画部交流文化スポーツ課	課長	小 林 穰
	同上（教育委員会生涯学習・文化財課兼務）	政策幹	上 原 晶
	同上	係長	古 平 浩 之
	上田市政策企画部交流文化スポーツ課	課長補佐	清 水 一 郎
	上田市政策企画部交流文化スポーツ課	主査	弓 掛 拓 人
	同上（教育委員会生涯学習・文化財課兼務）	主査	谷 口 弘 毅
	上田市政策企画部交流文化スポーツ課	主事	渡 邊 彩 佳